

平成30年度予算見積調書

課室名：健康長寿課
 担当名：健康増進・食育担当
 内線：3666 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B77	健康長寿計画推進事業		一般会計	衛生費	公衆衛生費	公衆衛生総務費	健康長寿計画推進事業費	
事業期間	平成19年度～	根拠法	健康増進法第3条 地域保健法		宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保		
					分野施策	010204 生涯を通じた健康の確保		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>県の健康増進計画である「埼玉県健康長寿計画」を中心に、県民一人一人がいつまでも健康を実感しながら、生き生きとした生活を送ることができる健康長寿埼玉の実現を目指す。あわせて、生涯を通じた生活習慣病予防対策を総合的に推進するために、地域保健と職域の連携をより一層強化し、共同して効果的な健康づくり体制の構築を目指す。</p> <p>(1) 健康長寿埼玉県民会議の開催 187千円 (2) 健康長寿計画評価・検討事業 308千円 (3) 健康長寿計画推進事業 664千円 (4) 受動喫煙防止施設認証制度の創設 1,952千円 (5) 地域・職域連携推進事業 1,153千円 (6) 健康に関する指標の解析 763千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 健康長寿埼玉県民会議の開催：健康長寿埼玉県民会議総会及び運営会議の開催 187千円 イ 健康長寿計画評価・検討事業：健康長寿計画推進検討会議の開催 308千円 ウ 健康長寿計画推進事業：健康長寿計画の推進に向けた普及・啓発 664千円 エ 受動喫煙防止施設認証制度の創設：受動喫煙防止対策の推進 1,952千円 オ 地域・職域連携推進事業：保健指導実施者に対する研修・事例検討の実施 1,153千円 カ 健康に関する指標の解析：健康に関する指標の解析を衛生研究所で実施 763千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 健康長寿の取組を、県民及び企業・団体と推進するため、総会等を開催する。 イ 健康長寿計画の進捗状況の把握・評価及び地域と職域との連携を強化するため、外部有識者等による検討会議を開催する。 ウ 健康長寿計画を推進するため、より効果的な保健事業を実施する。また九都県市共同で受動喫煙防止対策を実施する。 エ 新たな認証制度を創設し、全面禁煙を実施する施設を増やしていくことにより、受動喫煙防止対策の強化を図る。 オ 県内の保健指導実施者の資質の向上のため、研修や事例検討会を県及び保健所で実施する。協会けんぽ埼玉支部等の保険者と特定健診受診促進のためのPR活動や中小企業等で働く人への健康づくり支援を行う。 カ 健康寿命、特定健診、死亡統計等のデータから健康に関する指標を算出する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>健康寿命の延伸 男性 16.84(平成24年)、16.85(平成25年)、16.96(平成26年)、17.19(平成27年) 女性 19.76(平成24年)、19.75(平成25年)、19.84(平成26年)、20.05(平成27年) 特定健診受診率の向上 43.1%(平成24年度)、45.8%(平成25年度)、49.5%(平成26年度)、50.9%(平成27年度)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県内企業・団体が加入する健康長寿埼玉県民会議(会長：知事)を中心に、社会全体で健康づくりを進める気運の醸成を図る。保険者協議会、埼玉労働局、協会けんぽ埼玉支部、協定締結企業等との連携を強化する。</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (3) (6) 共済費・賃金(県10/10) (2) (5) (6) 旅費・需用費・委託料 (国1/2・県1/2) (4) (県10/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×3.2人=30,400千円								
予算額		財 源 内 訳						
		国庫支出金	諸収入				一般財源	前年との対比
決定額	5,027	870	1				4,156	2,110
前年額	2,917	793	1				2,123	